

前回（第2回協議会）会議の振り返り

（前回協議会）

日時：平成30年10月10日（水）

場所：熊本市役所 別館 駐輪場8階会議室

	ご意見	対応
1	・外来種駆除のための防除計画をきちんと定める必要がある。（村上委員）	<ul style="list-style-type: none"> 資料5－1において対応 （環境部会：施策事業（イメージ）に反映）
2	・江津湖にある句碑を観光に結びつけることはできないか。（加藤委員）	
3	・江津湖にある句碑と県立図書館を結びつけるようなルート（文学歴史ルート、環境学習ルートなど）をつくとよいのではないか。（岩岡委員）	
4	・外来種駆除において各団体が取り組んでいるものを取りまとめて一大イベントとしてやるとよいのではないか。（藤山委員）	
5	・外来魚に対する条例についての周知方法を考える必要がある。（古閑委員）	
6	・学校教育の中で子ども達に啓発をしたり、子ども達を主役にするような江津湖のキッズクラブみたいなものをつくり、観察会を地元の校区に根ざした小学校や中学校が組織だってやっているといいと思う。（歌岡委員）	<ul style="list-style-type: none"> 資料5－2において対応 （アクティビティ・マネジメント部会：施策事業（イメージ）に反映）
7	・公園内でバーベキューなど火気使用が可能な場所を設けることができないか。（川上委員）	
8	・公園内には危険と感じられる箇所がある。専門の方が現場を見て、そこで意見を出した方がより具体的になるのではないか。（多神田委員）	<ul style="list-style-type: none"> 今後、現地視察を実施予定
9	・江津湖の水環境、生物多様性の重要性を強調するためにも、基本理念において、「人にとっても、生物にとっても上質な公園空間の創出」というような形で表現すると思う。（田畑委員）	<ul style="list-style-type: none"> 資料4において対応

10	<ul style="list-style-type: none"> ・キーワードとして湧水エリアの保全という言葉も必要であり、看板においては設置位置や有り様について検討してほしい。（田畑委員） 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料５－１において対応（環境部会：施策事業（イメージ）に反映）
11	<ul style="list-style-type: none"> ・水前寺地区から広木地区までの一体感を持たせるためのトータル的なデザイン計画が必要ではないか。（星野副会長） 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料５－２において対応（アクティビティ・マネジメント部会：施策事業（イメージ）に反映）
12	<ul style="list-style-type: none"> ・外来魚駆除において優先順をつけて、種類を絞って対策を行うとよいのではないか。（西原委員） 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料５－１において対応（環境部会：施策事業（イメージ）に反映）
13	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の活用においては、数を目指さない、質の高い活用をうたってほしい。（田畑委員） 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントガイドライン作成の中で反映（検討）したい。
14	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントガイドラインの作成においては慎重に進めていってほしい。（大住委員） 	
15	<ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取には戦略が必要であり、市民とどうコミュニケーションを取っていくのか議論していく必要がある。（星野副会長） 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後部会の中で検討していく。
16	<ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取を行うにあたり、“そのままでいい”“変えないでほしい”という意見も大事にしてほしい。（田畑委員） 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取を行う際に工夫していきたい。